

学習状況診断票（算数） 小学校 第5学年
5年組 番号前

| 領域 | 問題番号 | | | 出題のねらい | 評価の観点 | | |
|--------------|------|----|---------------------------------------|--------------------------------------|-------|-------|-------|
| | 大問 | 小問 | 通番 | | 考え方 | 表現・処理 | 知識・理解 |
| 数と計算 | 1 | 1 | 1 | 小数×小数の計算をすることができる。 | | | |
| | | 2 | 2 | 小数÷小数の計算をすることができる。 | | | |
| | | 3 | 3 | 分母の等しい分数のたし算の計算をすることができる。 | | | |
| | | 4 | 4 | 分母の等しい分数に直して、ひき算の計算をすることができる。 | | | |
| | 2 | 1 | 5 | 数のしくみを理解している。 | | | |
| | | 2 | 6 | ある数の100倍の大きさの数を求めることができる。 | | | |
| | | 3 | 7 | ある数の1/100の大きさの数を求めることができる。 | | | |
| | 3 | 1 | 8 | 分数の意味を理解している。 | | | |
| | | 2 | 9 | 小数と分数を数直線上に表し、大きさを比較することができる。 | | | |
| | 4 | 1 | 10 | 小数の乗法の式を数直線を用いて考えることができる。 | | | |
| | | 2 | 11 | 小数の乗法の計算のしかたを数直線を用いて考えることができる。 | | | |
| | 5 | 1 | 12 | 計算のきまりを理解している。（ ） | | | |
| | | 2 | 13 | 計算のきまりをもとにして、工夫した計算のしかたを考えることができる。 | | | |
| 量と測定 | 6 | 1 | 14 | 三角形の面積の求め方を理解している。 | | | |
| | | 2 | 15 | 三角形の面積が等しい理由を考えることができる。 | | | |
| | 7 | 16 | 台形の面積の求め方を考えることができる。 | | | | |
| 図形 | 8 | 1 | 17 | 平行四辺形の性質を利用して道のりを考えることができる。 | | | |
| | | 2 | 18 | 与えられた条件から2つの図形を見だし、面積の大小を考えることができる。 | | | |
| | 9 | 1 | 19 | 平行な直線とほかの直線との交わり方を理解している。 | | | |
| | | 2 | 20 | 垂直な直線の意味を理解している。 | | | |
| | 10 | 1 | 21 | 五角形の角の大きさの和の求め方を考えることができる。 | | | |
| 2 | | 22 | 五角形の角の大きさの和は形が変わっても一定であることを考えることができる。 | | | | |
| 数量関係 | 11 | 1 | 23 | 長方形の横の長さや面積の関係を式で表すことができる。 | | | |
| | | 2 | 24 | 長方形の横の長さを何倍かしたときの、面積の変わり方を考えることができる。 | | | |
| | | 3 | 25 | 数量の関係のきまりを使って考えることができる。 | | | |
| 通番12の領域は数量関係 | | | | | /11 | /8 | /6 |

今後の学習に向けて *自分ががんばりたいところに を付けたり、下線を引いたりしましょう。

| | |
|--------------------|--|
| 「考え方」を身に付けるために | <ul style="list-style-type: none"> ・筋道を立てて考える力を身に付けるために、今までに学習した計算のしかたなどを使い、問題を解決する方法や結果についての見通しをもって学習しましょう。 ・テープ図や数直線から数量の関係をつかみ、整数をかける計算をもとにして、小数をかける計算のしかたを考えましょう。 ・図形の面積を求めるときには、図形を分けたりつけ加えたりして、面積を求めることができる図形に直して求められないか考えましょう。 ・ある量を変えると、それともなって変わる量を明らかにし、その変わり方のきまりを見付けましょう。そして、そのきまりがどんなときでもいえるのかを確かめ、きまりを使って答えを見付けることはできないか考えましょう。 ・家庭においても、教科書やノートを使って、答えを出すために使った計算のしかたなどを確かめましょう。 |
| 「表現・処理」の力を身に付けるために | <ul style="list-style-type: none"> ・計算する力を身に付けるために、計算の意味を理解し、計算の方法を考え、途中の計算の式を大切に答えを出しましょう。 ・整数や小数を10倍、100倍したり、1/10、1/100の大きさにしたりしたときの表し方をまとめましょう。 ・数量の関係を や を使って式に表すには、まず、言葉の式(公式)を考え、数量を や におきかえるようにしましょう。 ・家庭においても、授業で学習した計算問題にもう一度取り組んだり、教科書の中のよく似た問題に挑戦したりするなど、毎日繰り返して学習しましょう。 |
| 「知識・理解」の力を身に付けるために | <ul style="list-style-type: none"> ・大切な計算のしかたや基本的な図形について理解するために、授業でまとめをする時には教科書も使いながら工夫して書いてみましょう。また、算数の用語・記号を使って書いたり説明したりするようにしましょう。 ・整数と小数のしくみの同じところをまとめましょう。 ・教科書にある計算のきまりの、に数をあてはめて、計算が簡単になることを確かめましょう。 ・三角形や平行四辺形の面積を求める公式を見直して、公式にあてはまる長さを見付けましょう。 ・家庭においても、教科書を読んで新しく習った言葉の意味を覚えたり、図形の名前をノートに書いたりして、新しく学習した内容をまとめましょう。 |